

松田次郎作。片岡千恵蔵
大川穂藏主演。色彩。(20-26)
(日刊定価 13円)
日立映画
サントリーは宣誓会議の裁判により地獄
はがて元気になり木口たちの手

大手からの求人が姿を消す

平職安 調べ 設備投資の抑制など影響し

平職安に入った求人状況によると、昨年は求人アームで管外の電気、機械関係の大手からかなりの一般求人があり、若手の就職が目立つたが、ことはじめ成長産業の大手からの求人は全く姿を見せずなくなった。これは金融引き締めの政策と設備投資の抑制、国内需要の減少などが重なり、起業でもテクノジタ外の部門ではいざこく求人をストップしている。今のところまだ横ばいでは横ばいといつたところだが、経済政策の調整、工事縮めから就職難に直面する懸念がだまって来た。

昨年は経済の急激な成長によって人などが去り求人。また管外では

「昨年に引き続いて設備投資が進

められ、昨春の学生を採用後も

求人難をかこち、鉄、関係の川崎

日本鋼管、日立製作所東芝などの

電気関係の大手工場では、一般か

らの募集、求人アームが続いた

バス運転手九十人(富士重機の給

求人數、同車掌三百人(同)街詰

三干人、ガラス製造四十人、

トヨタ、日立製作所東芝などの

電気関係の大手工場では、一般か

らの募集、求人アームが続いた

日本鋼管、日立製作所東芝などの

電気関係の大手工場では、一般か

